

# 中山の園グループだより

No.122

## 中山の園まつり ～華麗なダンスに酔いしれて～



徐々に周りの皆さんも盛り上がり・・・



最後は一緒に歌って踊りました!!

9月15日、秋晴れの中、第39回目の園まつりが開催されました。

今年度のステージ発表では、これまでありそうで無かった、職員有志のダンスチームによるダンスを披露しました。中山の園グループ各施設から若手職員を中心に集結。変則勤務のため、全員が揃っての練習は一度もありませんでしたがそれぞれが空き時間を見つけては練習に励みました。

全体練習もままならなかったため、当日は不安と緊張が交錯しましたが、「U・S・A」の曲が流れダンスが始まると、息の合った動きに会場からは歓声が。最後まで抜群のチームワークで踊ることが出来ました。会場の皆さんもノリノリで、一緒に踊る利用者さんも現れ大盛り上がり。

園まつりに関わった全ての方に感謝です。ありがとうございました。(やまゆり 寮棟主任 森田義規)

### 内容

- [表紙] 中山の園まつり華麗なダンスに酔いしれて(やまゆり)
- 特集1: 中山の園グループ地域公益活動紹介
  - ・在宅障害者の健康診断について(つつじ)
  - ・オシャレ講座(一戸・二戸エリア)
  - ・発達・行動障がい研修会(岩手・八幡平エリア)
- 特集2: 中山の園活動紹介
  - ～わくわくストア(りんどう)・嚙下講習会(厨房)～
- 写真館: 総合防災訓練(総務部) 忘年会(つつじ) 介護技術研修(かたくり)

**第122号**  
2018年12月25日

発行: 中山の園グループ  
岩手県二戸郡一戸町中山字軽井沢139-1  
TEL: 0195-35-2121  
発行責任者: 中山の園所長 鈴木 豊

## 中山の園ぐるーぷ写真館

### かたくり



介護技術研修を行いました。実際に講師の方の実演を見ながら学ぶことができました。とてもいい機会となりました。

### 総務部



今年も中山の園総合防災訓練を、二戸消防署一戸分署及び一戸消防団第9分団の方々のご協力の下、行うことができました。日頃からのご支援ありがとうございます。

### つつじ



つつじでは一足早く忘年会を行いました。たくさんのご家族の方に来ていただき、賑やかな会となりました。どのテーブルも楽しそうな様子が見られていました。ご家族の方々、ありがとうございました!



## ボランティア募集

- 利用者の皆さんと一緒に楽しい一時を過ごしませんか。
- 中山の園グループでは随時、一緒に過ごして下さるボラン

ティアを募集しております。コーラスや神楽、日常生活での利用者さんとのふれあいなど、どのような内容でもかまいませんので、ぜひお問い合わせを!!  
中山の園総務部 TEL0195-35-2121

## 編集後記

今回は121号に引き続き各施設の地域公益活動の紹介をさせていただきました。全部の紹介は出来ませんでした。各施設様々な取り組みを行っていますので今後もぜひ注目していただけたいと思います。

(つつじ 釜崎)



# 地域とのつながりを大切に! 中山の園グループ地域公益活動取組紹介

## 地域公益活動の取組状況や今後について

中山の園の各施設・事業所では、平成30年度の経営目標の一つとして「地域公益活動の推進」を掲げ取組みを進めているところです。

現在までの実施状況は、①卓球パレーの普及活動②オシヤレ教室・素敵な大人を目指して③環境美化「美しい町づくり」④研修「障がいを知ろう!!」⑤発達障がいの理解⑥介護技術研修会となっております、多くの方々

## 在宅障害者のための健康診断

～安心な生活支援のために～

利用者さんについては職員誰もがいつまでも健康でいてもらいたいと思っています。在宅で生活されている障がいをお持ちの方のご家族も同じ気持ちだろうと思います。

先日、障がいをお持ちの方のご家族から、「健康診断を受けさせたいが大きな声で騒いでしまうため他の方の迷惑を考えるとためらってしまう」という話を聞きました。そこで他にも、そういう思いのご家族がいるのではと考え調査を行ったこと

## ワークなかやま オシヤレ講座

「オシヤレで素敵な大人に!」このような思いからワークなかやま「オシヤレ講座」を開催しました。

奥中山地区の事業所や支援学校からもご参加いただき、第一部は「オシヤレや美について」のパネルディスカッション、第二部は「化粧」ヘアアレンジ「ハンドマッサージ」のコーナーに分かれ、プロのアドバイザーを頂きながら実際に体験して頂きました。参加したみなさん「素敵な大人」に变身!大好評で次回の参加を待ちわびる声が多く聞かれました。今回の講座開催にあたり、日頃よりタオル洗濯でお世話になっている二戸市の美容室「コラーージュ」四戸代表取締役様にご尽力いただき、美容組合二戸支部から12名のスタッフにご協力いただきました。本当にありがとうございます。今回ご



講師や参加して頂いた皆さん  
本当にありがとうございました!

就労B型事業所ワークなかやま  
生活支援員 遠山 幸恵

## 発達・行動障がい研修会

～発達障がってなあに?～



平成30年度 岩手・八幡平 エリア担当部 地域公益活動 として、平成30年8月28日(水)に、八幡平市西根地区市民センターにて「発達障がい研修会」を開催しました。講師に岩手県発達障がい

支援センターウイズの発達障がい支援係長長葎康紀氏を迎え、「障がいを知ろう」発達障がいってどんな障がい?」をテーマに行いました。八幡平市を中心に、地域住民の方や民生委員、福祉事業所の職員等、総勢46名の参加となりました。具体的な例を挙げながらの説明と疑似体験を盛り込んだ内容となり、実施後のアンケートでは「分かりやすかった・理解を深めることができた・楽し」く学ぶことができた」との多くの声を頂き、好評のうちを終えることができました。今後も、地域の方々に同様の機会を提供し、「共に生きる」ことへの理解と協力をお願いしていきたいと考えます。

共同生活事業所「八幡平」副所長 二浦 範子

# 中山の園グループ活動紹介 ～こんなこともやっています!

## わくわくストア

～はやくこないかなあ～

洋服がいっぱいに入った袋を両手で抱え、満面の笑みを浮かべながら「ただいま。買って来たよ」と帰る利用者さん。

今年2回目の開催となったりんど主催の「わくわくストア」が11月27日(火)に行われました。盛岡に店舗のある、「みかわや」さんに依頼し移動販売をしていただきました。ありがとうございました。りんどでは、毎週月曜日に「なんでも相談」を行っています。心身の機能低下により外出支援が難しくなっている中、「洋服を買いいたい」という要望が多く、わくわくストアを楽しみにしている利用者さんがたくさんいます。会場では、様々な洋服やタオル等バリエーション豊かに陳列され、他施設からの多くの利用者さんにも参加していただきました。店員さんからアドバイスをいただきながら、自分好みの洋服を選び、買い物を楽しんでいました。これからも利用者の意見や要望を実現すべく、そして、生活の質の向上につなげていきたいと思っています。



どれにしようか迷いますね～



障害者支援施設りんど 生活支援員 田中 康貴

## 摂食・嚥下講習会

～食べやすい食事支援を目指して～

食べやすく、飲み込みやすい食事支援を目指して、日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士大倉先生より、とろみ剤の使用・摂食姿勢・食事介助技術を学びました。中でも、とろみ剤の使用体験では驚きの発見がありました。とろみ剤は、料理に活用しゼリーやプリンのようにならぬかに仕上げ、のど越しをよくする調整食品です。水・お茶・みそ汁・牛乳・ジュースなどに直接使用して短時間で飲みやすくすることが大きな特長です。

人は、年齢を重ねると筋力の衰えにより口腔機能の低下が起こり、口の渇き、噛みにくく、むせてしまうなどの症状が現れ、食べる楽しみが減ってきます。そこで、このとろみ剤が作用し安全に食道に送り込んでくれるという訳です。講習会では、水と牛乳に使い、使用する量、適度な粘度や時間、味(水はまずまず、牛乳はおいしい)を確認しました。



実際にやってみるとよくわかります。

受講後の感想では、「体験により深く理解することができました。」という喜びの感想が多く寄せられ、支援力アップにつながる講習会となりました。

総務部主任栄養士 白梅 愛子